

関西同窓会2012賀詞交歓会を開催

平成24年1月23日、関西地区及びその近隣在住の本学同窓生で組織する関西同窓会の新年賀詞交歓会が、大阪市北区のハーテンホテル北梅田にて開催されました。

本年の賀詞交歓会は、会に先立ち、本学大学院人文科学研究院の高山倫明教授による「漢字で日本語を書く－萬葉仮名の世界－」と題した講演が行われました。

賀詞交歓会は、上野至大會長（西日本電信電話株式会社相談役）の挨拶で始まり、大学を代表して今泉勝己理事・副學長から挨拶があり、本年5月に予定されている百周年記念行事等の案内や、百周年記念事業に対するご支援・ご協力に対する感謝と御礼の言葉が述べられました。

また、参加した幅広い世代の同窓生からのスピーチや、コールアカデミー・マンドリンクラブのOBによる歌謡パフォーマンスも行われました。

会は、最後に応援団OBのエールと参加者全員による学生歌「松原に」の合唱で締めくくられ、盛況のうちに閉会となりました。

関西同窓会は、九州大学の同窓生が学部や年齢を越えて集う交流の場です。関西地区及び近隣在住の同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

また、JR大阪駅のすぐ側には九州大学大阪オフィスがあります。大阪オフィスは、同窓生、学生、教職員にご利用いただけます。同窓会等の打合せにもご活用ください。



東京同窓会新年賀詞交歓会2012を開催

昨年8月のSummer Festaに続き、新年会が1月25日に開催されました。

若い世代にももっと参加して頂ける会を目指し、企画・実行に当たっては理事会の下、平成卒世代の15名で推進メンバーを構成して進めました。昨年よ

り毎週水曜日の夜に準備会議を開催。メンバーの個性を生かして、夫々の得意分野を中心として担当して頂いた中、企画・集客・採算の3つが大きなかターマでした。

企画は楽しく、「九大—私—未来」という今回のサブテーマの下、思いつくままにアイデアを出し合いました。その中から書き下ろしの「梅ヶ枝餅」をやることに決定。獅子舞の音楽は途中から伝統の江戸囃子に切換えましたが、最初はなんとAKB48のベビーロードシヨンでスターント。(残念ながら参加者の半数しか気づいておられませんが...)。

ただ集客・採算となるとメンバーは苦痛の表情を浮かべます。会の質を重視しつつも、数も気になるところで、DMMや各部の担当の同窓会理事への連絡、ホームページやFacebookで懸命に訴えていきます。赤字は出せないとの理事会方針で、厳しく費用を抑えてきました。収入を少しでも増やす為、普段

の仕事では数千万・数億の采配を事も無げにななすメンバーが、数万円の協賛金のために平身低頭したりもします。この為、髪の毛が抜けたり、毎日ガスター10を飲むなどメンバーは苦労しました。そして新年会当日。会場に溢れんばかりの方々にご来場いただき、皆様の笑顔を見て、会終了後にそろばん勘定が採算ラインに乗つていることを確認して、ようやくメンバー一同の顔がほころびました。

同窓会では世代が20代から80代にまで広範に跨る為、いざパーティーを企画・実行するとなるととても難しいものですね。それでも昨年夏に定めた基本コンセプト(以下、一部抜粋)“一つは旧交を温めぬ。もう一つは、同窓生との交流を通じて人脈を広げ、人間力の向上・成長につなげられる会”、“20代からベテラン世代まで各世代が楽しめる会”を実現していくべく、色々なメンバーと苦楽を共にしながら、もう暫く頑張ってみたいと思つていてます。東京同窓会の更なる発展を願つて!!

